

●凡例…日時(日程)、所会場・場所、内容、対象・定員、講師、出演、費用(記載のない催しは無料)、持ち物、申し込み、お問い合わせ

市民のひろば

【あしや喜楽苑ギャラリー】

①8月1日～7日②8月9日～16日③8月18日～31日・9時～17時(最終日は15時まで) ④「芦屋市立潮見中学校・美術部作品展」(初日13時～/7日(金)14時～ワークショップ交流作品の制作ほか) ⑤大東守「立体切紙キリッタイの世界展」 ⑥おのみどり「てづくり絵本展」14(30日(日)13時～一日教室・材料費1,000円) 所&図&図あしや喜楽苑(☎34-9287)

【10代のためのやすらぎの部屋】

①8月1日・15日(土)13時30分～16時30分 所図書館 図ヨッシーくらぶ・守上(☎23-6854)

【丹波の朝採り有機野菜市】

①8月5日・12日・26日(水)・10時～13時 所&図ワークホームつづじ・山本(☎22-7044)

【さをり織りバザー&喫茶】

①8月6日(木)10時～16時・7日(金)10時～15時 所木口記念会館 図ライラックレード(☎32-0441)

【「原爆と人間」写真パネル展】

①8月3日～11日・9時～17時(初日11時～/最終日は14時まで) 所市役所北館1階ロビー 図日本被爆者団体協議会が作成した被爆写真や核廃絶をめぐる関連資料・パネルを展示 図芦屋被爆者の会・千葉(☎31-6144)/芦屋原水協・平野(☎22-0248)

【市民ハイキング(中級)】

①8月9日(日)8時20分～15時 所阪急芦屋川→三宮→谷上駅→炭谷→石楠花山→徳川道分岐→トゥエンティクロス→市ヶ原→展望広場(解散) 費400円(交通費別) 図昼食・水筒・雨具 図芦屋登山会・平井(☎32-6415)

【母と子のいこいの部屋】

①8月11日・18日・25日(火)10時～11時30分 所図書館 図親子の友達づくり 図0歳～未就園児と保護者 図バルーン・津田(☎32-2610)

【軍人墓地墓前祭】

①8月15日(土)11時30分～12時30分 所芦屋霊園軍人墓地前 図戦後70年墓前祭政府主催の追悼式に合わせて、正午に黙祷します 図芦屋市戦没者遺族会事務局・河野(☎34-1670)

【浜風の家8月イベント】

①8月18日(火)15時～17時 図水ロケット製作・発射 費100円 所&図浜風の家(☎35-5700)

【心を病む人の家族の会 芦屋家族会】

①8月20日(木)13時30分～15時30分 所木口記念会館 図月例会 図&図芦屋メンタルサポートセンター(☎32-0458)

【自閉症・発達障がい無料相談室】

①8月21日(金)10時～15時30分 所木口記念会館 図佐伯(☎090-2701-8660)

【みんなで歌いましょうin美博】

①8月21日(金)13時30分～15時 所美術博物館講義室 図みんなで楽しく歌う、展示会の案内 費500円 図愛唱名歌集 図I LOVE ASHIYA・加藤(☎090-4296-1790)

【税理士による「税金無料相談会」】

①8月26日(水)10時～12時・13時～16時 所&図芦屋納税協会(☎31-5318)

【パソコン講座9月】

①9月1日・8日・15日(火)②2日・9日・16日(水)③4日・11日・18日・25日(金)④⑤7日・14日・28日(月)①～④10時～12時⑤13時30分～15時30分 ①パソコン・タブレットの選び方②ワード基礎③Windows10入門④インターネットのすべて⑤個人教室 ①～④各先着・10人⑤各先着5人 費①②④3,000円(全3回)③3,500円(全4回)(教材費別)⑤各日2時間各2,500円 所&図シルバー人材センター(☎32-1414)

【リレー・フォー・ライフ2015芦屋】

①9月5日～6日 所体育館・青少年センター・川西運動場 図患者・家族・遺族・医療者・市民が、がん患者を支援するチャリティイベント 図&図リレー・フォー・ライフ関西実行委員会(☎090-5647-0285/HPhttp://rfl-ashiya.net)

【芦屋市水泳記録会参加者募集】

①9月6日(日)9時30分開会式(8時30分開門) 所朝日ヶ丘公園水泳プール 図タイムレース 図小学生・中学生・高校生・一般※50m完泳できるかたに限る。 費1種目500円 ②8月20日(木)までに下記へ 図芦屋水練学校(☎080-6175-3091)

【第2期「芦屋公園テニススクール」】

①9月8日(火)～(全12回) 図①基本コース②実践コース③シニアコース ④①③10人②24人 費18,000円(12回分) ②8月20日(木)までに下記へ※詳細は下記へ 図芦屋公園テニスコート(☎34-8886/〒659-0053 松浜町4-4)

【松岡享子氏講演会】

「子どものことばを育てる」 ①9月10日(木)10時～11時45分 所ルナ・ホール 図先着600人(1歳6カ月以上児の一時保育・先着20人)(要予約) 図絵本作家・児童文学翻訳者・東京子ども図書館理事長・松岡享子氏 費800円(一時保育350円) 図&図西宮友の会芦屋方面・小森(☎35-8805)

【第17回芦屋市長杯】

ダブルステニストーナメント ①9月13日(日)(雨天中止) 所芦屋公園庭球場 図男子・女子ダブルス(6ゲーム先取ノードバンテッジ方式) 図B級クラス各16組/C級クラス各32組※関西レディースA・B級不可・コーチ・アルバイトコーチは不可 費1組3,200円 ②8月1日9時～8月31日までに所定の申込用紙に記入の上、ファクスまたは持参で下記へ(定員になり次第締め切り) 図芦屋市テニス協会(☎22-3852/☎22-7634/〒659-0053 松浜町4-4)

芦屋タイムトラベル

今から70年前(昭和20年「1945」)8月5日深夜～8月6日未明) 芦屋のまちが焼け野原になった ー阪神大空襲の惨状ー

問い合わせ 生涯学習課 ☎382115

芦屋市は、昭和20年(1945)5月11日、6月5日、6月15日、8月5日、6日の計4回、米軍による空襲を受けました。これらの空襲によって139人のかたが亡くなり、市街地の約4割が焼失しました。

昭和19年(1944)から始まった米軍のB29爆撃機による日本本土空襲は、当初は軍需工場を攻撃目標にしていたが、目標が雲で見えずに破壊できないことが多かったことから、焼夷弾による絨毯爆撃で市街地を焼き払う方法に切り替わりました。これは一般市民を殺傷する非人道的な無差別爆撃で、昭和20年3月10日の東京大空襲を最初に、名古屋(12日)、大阪(13日)、神戸(17日)が焼き尽くされました。5月以降は中小都市も空襲の対象となり、6月5日朝に受けた2度目の神戸大空襲では、芦屋市にも焼夷弾が投下されました。6月15日午前の大阪・尼崎空襲でも芦屋市が爆撃されました。

そして、8月5日深夜～6日未明の空襲が、芦屋市に最も大きな被害をもたらしました。この空襲は、西宮から御影の市街地が攻撃目標で「阪神大空襲」と呼ばれています。8月5日深夜に飛来したB29が大阪湾上空に照明弾を投下し、市街地が真昼のように照らし出されました。間もなく、130機のB29が芦屋市街から香櫨園、西宮市街へと焼夷弾を投下し、火の手が次々と上がり、火災がみるみるうちに広がっていきましました。焼夷弾の雨が降り注ぎ、一面火の海となる中、爆音と高射砲の強烈な音が、逃げ惑う人々の叫び声をかき消しました。芦屋の市街地は一面炎に包まれ、火の粉で真っ赤な地獄の空となりました。この空襲の惨状を語った市民の証言があります。「浜芦屋町の家族はお父さんが出征中でお母さんと子ども2人が防空壕の中で蒸し焼きになり、小さくちんで死んでおられたのは気の毒でした」「防空壕の中をのぞ

くと、お母さんが1歳の次女を抱き、5歳の長女と3歳の長男が足を伸ばし、壁にもたれて死んでいました。窒息死でした。防空壕の入口で焼夷弾が燃えていて、出るに出来ない顔だけはオレンジ色に変わっていました。もうかわいそうで」。この空襲で、芦屋市内には焼夷弾が約1500発、小型爆弾が約40発投下され、死亡者89人、重傷者44人、全焼2732戸、被災者16379人を出しました。今から70年前、芦屋が戦場となりました。空襲によって多くの市民が亡くなり、何の罪もない多くの子どもたちが犠牲になりました。生き残った人々の多くも、心に大きな傷を負ったのです。戦争の恐ろしさをしっかりと後世に伝えていかなければなりません。



空襲の火災で溶けたガラス瓶(津知町出土)

ヴィッセル神戸 芦屋市民応援デー

■日時 8月29日(土)午後7時～ ■会場 ノエビアスタジアム神戸
■内容 サガン鳥栖戦に抽選で300人を招待(バック自由席)
■申し込み 往復はがきに①申込人数(市内在住のかた5人まで)②参加者全員の郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、8月15日(土)〈必着〉で「ヴィッセル神戸芦屋市民応援デー係」(〒652-0855 神戸市兵庫区御崎町1-2-1)へ ※当選の連絡は、はがきで試合の1週間前までに通知します。



問い合わせ ヴィッセル神戸チケットセンター ☎078-651-1222(平日・午前10時～午後5時30分)

大阪ガス 事業主体/株式会社アクティブライフ (大阪ガスグループ77.8%出資) www.activelife.co.jp

グループホーム入居者募集中!

アクティブライフ山芦屋では、理学療法士の指導によるリハビリ中心の一般型・小規模デイサービスも実施中!

施設名	グループホーム	デイサービス
アクティブライフ芦屋 〒659-0013 芦屋市岩園町11-15 ☎0797-34-6500	5室空き 問合せ時点で満室の場合もあります。予め左記の電話番号までお問合せください。	認知症対応型 年中無休
アクティブライフ山芦屋 〒659-0082 芦屋市山芦屋町9-18 ☎0797-25-7100	1室空き 問合せ時点で満室の場合もあります。予め左記の電話番号までお問合せください。	認知症対応型 一般型・小規模 月～金曜

デイサービス利用が初めての方へ
無料体験デー実施中
詳しくはお電話でお問い合わせください

その他
ケアプラン
アクティブライフ芦屋およびアクティブライフ山芦屋で承ります。

高齢者生活サポート研修 ★4日間の研修で、幅広い知識の技術の習得ができます。 受講生募集 受講料無料 対象:60歳以上で就業&社会参加等の意欲のある方

1	8/31(月)	10:00～12:00 13:00～16:00	開講式 / 「これならわかる!成年後見制度」 プロから学ぶお掃除(座学及び実習)
2	9/1(火)	10:00～12:00 13:00～16:00	「介護疲れしない上手なコミュニケーション術」 「傾聴の大切さ」/実習(傾聴のロールプレー)
3	9/3(木)	10:00～12:00 13:00～16:00	整理収納アドバイザーに学ぶ「生前整理」 「健康寿命を延ばすための食生活」
4	9/4(金)	10:00～12:00 13:00～14:00 14:00～16:00	楽しい健康づくり&介護予防のための体操 消費者啓発講座「高齢者をねらう契約トラブル」 地域社会で生きる(地域の担い手になるために)開講式

開催場所は、全日、芦屋市シルバー人材センター「はつらつ館」2階大会議室
*兵庫県シルバー人材センター協会が高齢者の知識や技術の習得をサポートする事業です。
公益社団法人芦屋市シルバー人材センター「はつらつ館」芦屋市宮塚町2-2
TEL32-1414 FAX31-9223 http://www.sjc.ne.jp/ashiya